

「女性に対する暴力撤廃国際デー」
オンライン チャリティ セミナー



「中央アフリカ共和国の女性と少女に対する暴力をなくすために」

～UN Women日本人職員が現地から最新の情報と現状を語ります～
Zoom ウェビナーによるオンライン開催



参加費
無料

日時 11月29日（土）14:00～15:30



お申込みはこちらから <https://kokurenwomen20251129.peatix.com/>

申込み締切 11月28日（金）18時

メールでお申し込みの場合は、
下記のお問い合わせ先まで
チケットの申込と合わせてご寄付にご協力ください



講師

仲亀奈保子
(なかがめ・なほこ)
UN Women (国連女性機関)
中央アフリカ共和国事務所
人道プロジェクト分析官／
パートナーシップ担当

【主催・お問い合わせ】

認定NPO 法人国連ウィメン日本協会
横浜市戸塚区上倉田町435-1
男女共同参画センター横浜1階
Tel/Fax: 045 869 6787
Email:unwomennihon@adagio.ocn.ne.jp



【共催】

公益財団法人 日本女性学習財団
東京都港区芝公園2-6-8
日本女子会館5階



<https://www.jawe2011.jp>

開催協力 国連ウィメン日本協会大阪 国連ウィメン日本協会北九州 国連ウィメン日本協会多摩
国連ウィメン日本協会東京 国連ウィメン日本協会さくら

登壇者

仲亀奈保子

(なかがめ・なほこ)

プロフィール

米国・日本・アイルランドで国際関係学を学び、民間企業勤務を経て、国際NGOのプロジェクトマネージャーとしてルワンダやラオスに勤務。のちに在外日本大使館やカンボジアの国連機関で平和構築・ジェンダー分野に従事。

2024年11月よりUN Women中央アフリカ共和国事務所にて、ドナー連携を通じたジェンダー配慮の人道・復興支援、女性のエンパワーメント、暴力防止などに関する資金調達およびプロジェクト調整を担当している。

概要

2024年版「性別に基づく暴力管理システム報告書」によると、中央アフリカ共和国では年間22,107件の性別に基づく暴力が発生しており、女性や少女は医療・教育の不足や治安悪化の中で極めて厳しい状況に置かれています。女性の識字率は25.8%、国会議席占有率は11.4%と、構造的な不平等も深刻です。

本セミナーでは、暴力の現状とともに、2023~2027年の5か年戦略に基づくUN Womenの取り組み（560人の女性候補者への政治参加研修、出生証明書28,000件の支援など）を紹介します。家族や住まいを失い、不安な生活を続ける女性と少女たちの現実を共有し、紛争後社会における女性のエンパワーメントと持続可能な平和構築に向けてできることを、参加者と一緒に考えます。



Photo:UN Women

直接UN Women職員に
質問もできます！

寄付はこちらより



<https://www.unwomen-nc.jp/support/donation/>

国連「女性に対する暴力撤廃週間」とは

11月25日は、国連が定める「女性に対する暴力撤廃デー」です。

国連ではこの日から「人権デー」の12月10日までを「女性に対する暴力撤廃の16日運動」として、この問題に対する認識を高めるためにグローバル・キャンペーンを行っています。

この期間世界中がキャンペーンのシンボルカラーであるオレンジ色に染められます。

UN Women（国連女性機関）とは

<https://www.unwomen.org/en>

UN Women(国連女性機関)は、女性の権利、ジェンダー平等、すべての女性と少女のエンパワーメントを推進する国連の主導機関です。すべての女性と少女にとって平等な世界を築くために、法律、制度、社会的な行動やサービスを変革し、女性と少女の権利を世界の進歩の中心に据えることを使命としています。

国連ウィメン日本協会とは

<https://www.unwomen-nc.jp/>

UN Womenと承認協定を結ぶ国内委員会で、寄付を募る日本で唯一の民間公式支援団体です。UN Womenの理念や世界の女性の現状・課題を社会に広報し、募金・寄付活動を通じて、女性と少女が可能性を発揮できる社会の実現を目指し、UN Womenの活動を支援しています。

日本から世界の女性と少女を支える
「国連ウィメン・マンスリーサポーター」
になりませんか？

<https://www.unwomen-nc.jp/support/donation/#maitsuki>

